

農業委員応募状況一覧

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等として認定の有無	農地利用最適化推進委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
1	ふくもと まさひろ 福本 正博	男	68	農業	S49.4～H20.3 赤碓町農協、鳥取中央農協 H23.4～現在 鳥取中央農協監事 H23.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜	210	有	有	私も、平成23年7月より農業委員として活動を始めて、6年が経過しようとしています。農地利用の最適化をキーワードとして、担い手への農地集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消を目的に行動してまいりましたが、農業改革関連法案の目玉の一つとして、農業委員会改革改正農委法が施行されて1年が経過して、農業委員としての仕事も大変忙しくなりましたが、私もようやく地域農家の皆さんから農業委員として認識をいただき、相談等の話も多くなり、応援もいただきましたので、今一度頑張りたく応募いたしました。
2	さわだ みつあき 澤田 光秋	男	64	農業	H24～現在 土地改良区理事 H27.7～現在 琴浦町農業委員 H26.2～現在 オノ木谷水利組合役員	水稲 その他(自給野菜)	245	無	有	今後、農業者が年をとって荒れていく一方、若い人の後継ぎもいなくなって、荒れ地になってしまう方が多くなってしまふ。それを防ぐために、農地を見守っていきたくと思っています。また、休耕地が少なくなるように、誰かに作付するよう話を持っていき、休耕地が少なくなるようにしたいと思っています。
3	なかもととしひこ 中本 敏彦	男	62	農業	S52.7～現在 農業 H23.7～現在 琴浦町農業委員	果樹 水稲	250	有	無	10年後の農家が危ない。農家の高齢化と激減、合せて新規就農者の少数化、優良農地の不耕作化の増加。これは、平成27年までの鳥大と農業委員会が町内6集落を調査した結果である。解決策として、年次計画の必要性和個々の営農努力、及び地域全体で問題点を共有することが第一である。労働力に合った農産物販売対価であれば、営農は可能である。優良農地、農業政策を農家に提供し、営農の手助けができる様な活動をしたい。
4	まるやま まさき 丸山 環	女	58	農業	H26.7～現在 琴浦町農業委員 H29.2～現在 JA鳥取中央東伯支部女性会会長 H14～現在 鳥取県指導農業士(4期目) H25.2～現在 琴浦町認定農業者協議会女性部部長(2期目)	水稲 その他(芝)	214	無	無	私は現在、主人と2人で琴浦町内で芝及び水稲の作付を行っています。また、前任期に引き続き農業委員として活動し、農地の集積等、有効利用を促進して耕作放棄地の防止、解消に努めていきたく思い応募しました。
5	まえた まさひで 前田 正秀	男	70	農業	S40～現在 農業に従事 H5.7～現在 東伯町農業委員、琴浦町農業委員 H10～H18 東伯町土地改良区理事	水稲 露地野菜 施設野菜 その他(芝)	362	無	無	農業従事者の高齢化と、農業を取り巻く情勢が一段と厳しさを増し、農業後継者不足が加速し、農地の荒廃が進むと思います。私は、今までの経験で農地の把握が出来るので、農地利用最適化推進委員と協力して素早く対応し、担い手に農地の集積をおこないます。
6	くめ しげよし 久米 繁好	男	65	農業	S46.3～S50.8 徳永工業(株) S50.9～H9.4 樁測量(株) H9.5～H12.2(株)ソイル企画 H12.3～H17.3 開発コンサルタント(株) H17.4～H25.3 サン技術コンサルタント H25.4～現在 農業	畜産	416	有	無	農業従事者の高齢化、農業で生活出来ないため後継者不足等により、荒廃農地の増加、耕作放棄地などの課題がある。荒廃農地、耕作放棄地の解消対策に取り組み、農地の利用最適化に協力する。
7	かわさきやすはる 川崎 康晴	男	47	農業	H4.4～H10.3 山陰信販株式会社 H10.4～現在 農業 H26.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜 施設野菜 果樹 その他(芝)	290	無	無	琴浦町の農業の課題として、遊休農地対策、鳥獣害対策が挙げられると思います。耕作放棄地が増加し、野生動物の行動範囲が広がることを防ぐためにも、遊休農地の未然防止、解消が不可欠だと考えております。農地を守っていくためにも担い手の育成、新規就農者の支援、また、農地の利用に関する最適化に努力していきたくと思っています。

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等として認定の有無	農地利用最適化推進委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
8	いしが ひでお 石賀 英男	男	56	農業	S58.4～現在 農業に従事 H23.7～現在 琴浦町農業委員 H26.4～H29.3 大山乳業理事	畜産	970	有	有	琴浦町の農業は現在農業者の高齢化、後継者不足などにより遊休農地が年々増加しています。農地が荒れることにより鳥獣も増え農作物への被害も増えています。このような問題を解決するためには、農地を荒らさないよう賃借を進め、農業に意欲のある担い手を育てる事が大切だと考えています。
9	ふくだ しょうじ 福田 昌治	男	64	農業	H8～現在 赤碕町、琴浦町農業委員 H14～現在 農業委員会長 H20～現在 大山乳業協同組合理事 H27～現在 鳥取県農業農村担い手育成機構理事	畜産	1,400	有	無	現在の琴浦町の農業は、全国と同様高齢化、担い手不足、鳥獣害被害、遊休農地対策が必要だと思っています。平成23年からポロタン苗木の助成を行っていますが、ロットを確保するためにも、面積を拡大して行きたい。合わせて有利販売の方法を農協生産部と協力して行きたい。琴浦町の特産物になるように頑張りたい。
10	むらかみかかし 村上 隆	男	64	農業	S48.4～H23.3 赤碕町農協、鳥取中央農協 H23.4～現在 農業 H26.7～現在 琴浦町農業委員	水稻 果樹	240	無	無	農地の利用最適化に努めます。